

2021 年度学術推進プロジェクト研究  
「小児白血病/リンパ腫の診断・予後因子・治療標的に関わる RNA パネルシーケンス  
解析の精度管理法の開発研究」

国立成育医療研究センター研究所小児血液・腫瘍研究部 渡部 悟



**【研究のまとめと感想】**

この度は、2021 年度学術推進プロジェクト研究課題に選出いただき、深謝申し上げます。本研究は当研究部で使用予定の小児白血病/リンパ腫を対象とした RNA パネルシーケンス解析における精度管理法の開発を目的としました。結果として、小児白血病/リンパ腫の発症・予後に関与する多くの遺伝子異常を標品化することに成功しました。まだ課題はありますが、今後 Precision Medicine が日本に定着するためのパネルシーケンス解析検査の精度・質の向上に寄与できたと思います。本研究を通して、臨床検査における精度管理法の大切さを再確認できたことは、今後の研究活動において大きな財産になると思います。

今回の研究をサポート頂いた関係各位へ感謝いたしますとともに、引き続き研究活動に従事しつつ、臨床検査の発展に貢献できるよう努力したいと思います。最後に本事業の益々の発展を祈念申し上げます。